

全国生徒会会報

令和元年度 第3号

発行日:令和元年12月9日(月)

発行代表者:生徒指導部長 塩谷貴男

生徒会顧問:名古屋 松浦胡桃



「仲間是一生の宝」

教頭 安田 浩一

今回の生徒会報では、全国生徒会の取組みや SAAB、文化祭など盛り沢山の内容になっています。各校舎での生徒会の動きとは違い、全国生徒会では、初対面のメンバーが集まってテーマに沿って調べ、学び発表をするなど普段と違った学びを多く経験しました。特に SAAB では、日本人だけではなく、大使館の方々もいる中で生徒会らしい調べ学習の成果を発表することができました。発表を見学させてもらいましたが、ただ調べたことを淡々と発表するのではなく各班、趣向を凝らした発表はとても素晴しかったです。星槎電力プロジェクトの一環で電力を身近に感

じてもらうために発電自転車を漕ぎ、その発電した電力でガチャガチャを回す体験を実施しました。私も楽しく体験することができ缶バッチを二つ持っています。私自身の高校生活を振り返ってみると、SAAB や全国生徒会などの海外や全国の関わりのある行事は勿論無く、ただ仲の良い友人達がいたので毎日それなりに楽しく過ごしていました。今思えば、高校生活で SAAB など海外との関わりがあればもっと英語や外国に興味を持ったかもしれない。全国に友人がいればもっと楽しかったのと思います。星槎の生徒会の素晴らしいことの一つは、生徒会の活動を通して全国に仲間ができることだと思います。勿論自分の校舎でも仲の良い友人がいるとは思いますが、生徒会活動を通し全国に仲間ができ、相談することもでき、逆に一緒に喜びを分かち合うこともできます。そして今いる仲間は一生の宝だと私は思っています。これから先、星槎を卒業しそれぞれの道に進んだとしても会えば昔と同じように笑いあえる仲間がいる。そのようなきっかけが星槎の全国生徒会にはあるということを是非後輩にも伝えてほしいと願っています。

—— 建学の精神 ——

社会に必要とされることを創造し、常に新たな道を切り開き、それを成し遂げる

—— 教育理念 ——

必要とする人々のために新たな道を創造し、人々が共生しあえる社会の実現を目指し、それを成し遂げる

—— 教育目標 ——

困難な場面において、相手を想い、笑顔と勇気を持って立ち向かう強い心の育成

—— 校 訓 ——

労働（人のために働くこと）

感謝（いつも感謝する気持ちを忘れないこと）

努力（努力をし続け、決してあきらめないこと）

—— 星槎の3つの約束（共生の理念） ——

人を認める

人を排除しない

仲間をつくる

星槎吹奏楽コラム

音で繋ぐ
心意気

♪発足への想い

楽しい時、嬉しい時、悲しい時、辛い時、私にはいつも音楽があります。一人で楽しむ音楽もありますが、心の通う仲間同士で奏でる音楽は、その喜びが無限に広がります。各校舎には数人しかいなくても、星槎で学ぶ仲間が集結すればどんなに素敵なのでしょう！夢が大きく膨らんできました。宮澤会長より「音で繋ぐ 心意気」というお言葉を頂き、関東圏で学ぶ仲間へ声をかけたところ、生徒・職員を合わせ50名程が参加してくれました。野球応援やSAABをはじめ、様々な場面で「星槎」を音楽で表現し、繋げていきたいと思っています。

星槎吹奏楽団推進委員長 湯原 一郎



♪SAABのステージで演奏しました



11月10日(日)、星槎高校で開催されたSAAB (SEISA Africa・Asia Bridge ~アフリカ・アジア・日本 現在と未来の懸け橋になる~)の野外ステージで演奏をしました。多くの方々を目の前にして緊張感が高まる中、アフリカン・シンフォニーとマザーアースの2曲を披露し、これまでの練習の成果を精一杯出すことができました。また、真剣な想いが楽器を通して音色にもあらわれ、団員の気持ちが伝わるよ

うな、とても良い演奏ができたと思います。演奏後、宮澤会長から「まだまだなところはあるけれど、演奏者と指揮者がひとつになって想いを伝えようとする姿勢が音から伝わってきて、とても良かった。」とお言葉もいただきました。

団員一同、今後も音楽を通じて気持ちを共感し合えるように、より良い演奏を目指して練習に励みたいと思います。



♪星槎吹奏楽団インタビュー



星槎吹奏楽団から毎回1人ずつ紹介するコーナーです。今回は星槎吹奏楽団の指揮者の鈴木先生にインタビューしました！鈴木先生は、毎回の練習や本番で、優しく時に厳しく団員を引っ張ってくれます。どの楽器のことも詳しいので吹奏楽に興味のある人、始めてみようかなと考えている人は色々相談してみてくださいね！

① 星槎吹奏楽団をはじめようと思ったきっかけを教えてください。

音楽を通して、みんなで人間的に成長を一緒にしていきたいという思いで吹奏楽団をスタートしました。

② 練習の雰囲気はどうですか？

厳しい雰囲気はなく、みんな和気あいあいとした雰囲気です。

③ マイブームを教えてください！

小学生からクラリネットを吹いていますが、最近アルトサックスを始め、はまっています。

④ SAABはいかがでしたか？

楽しく演奏できました！演奏から吹奏楽団全員の熱気が伝わってきて、私も指揮をしながら感動しました。

⑤ 最後に一言！

私たちと一緒に演奏しませんか。心からお待ちしています。

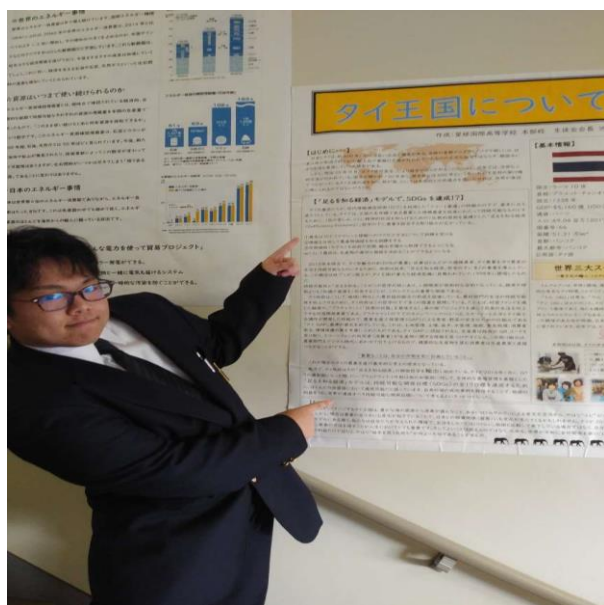
♪お問合せ♪ 星槎学園北斗校 担当：鈴木
電話：045-530-1313
メール：seisagakuen_hokuto@seisa.ed.jp

SAAB での各校舎の取り組み紹介

写真

【 校舎名 】

- ① テーマ
- ② 活動内容



【 本部校 】

- ① タイ王国について
- ② 近代情報通信技術を利用して、タイの農民たちが基本に立ち返っている。タイの主な産業は農業であり、その農業と小規模農家を将来にわたって持続可能なものとするために仏教的原則を基礎とした「足るを知る経済(Sufficiency Economy)」哲学の下に農業を統合する取り組みが広がっている。この取り組みはタイ王国が重大な経済危機に見舞われていた1998年に提唱されたものであり、この哲学の下で政府が多くの措置を展開している。具体的には村落ファンドを通じた融資や、草の根プロジェクトを通じて民衆の生活を向上させる村落開発事業を行っている。



【 芦別学習センター 】

- ① 「NIE を活用した学習実践」
- ② 新聞を用いて「SDGs を広めるためには」全国生徒会グループA「Goal15についてのプレゼン」sTED「Goal 5についてのプレゼン」



【 札幌北学習センター 】

- ① 「SDGs×未来×共生 飢餓を考える～新たな食材の提案～」
- ② 日本では面白半分で扱われている「昆虫食」について調べました。確かに見た目が・・・となりますが日本でも昔から昆虫を食べる習慣はあり、決して変なことではないし、「むしろ栄養も豊富で飢餓に対して有効な食材になりえるのではないだろうか」と、いうところから始まりました。



【 帯広学習センター 】

- ① 気候変動に具体的な対策を
- ② SDGs の Goal 13 をテーマに具体的に自分たちは何ができるか、考えアクションプランを作っていました。その中で帯広学習センターでは東京オリンピック・パラリンピックの位置づけ、具体的な対策について詳しく学習をしていきました。



【 郡山学習センター 】

- ① SDGs 未来都市郡山が目指すもの
- ② 令和元年7月に、郡山市が「SDGs 未来都市」に選定されました。私たちは SDGs 未来都市とは何か？そして郡山市が目指している内容を調べました。郡山市は市民の『健康寿命を延伸』することで、生産年齢人口比率と社会保障制度の持続可能性を高めることを目指しています。私たちも日頃から「健康」を意識し、生活することで、SDGs 未来都市郡山に貢献することができます。今後、企画する活動の中に「健康」を意識した内容を取り入れていきたいです。



【 仙台学習センター 】

- ① 『パラリンピック』・『Renewable Energy』
- ② 仙台学習センターではEグループのテーマ『パラリンピック』と電力 project の『Renewable Energy』を両軸に SAAB へ向けて活動しました。パラリンピックへの理解を深めるため、実際にパラスポーツの体験・選手へインタビューを行いました。また、『Renewable Energy』のポスターを完成させるため、毎朝9時半から1時間、継続して活動を行いました。



【 川口学習センター 】

- ① 星槎とアフリカ
- ② 星槎とアフリカを調べていく中で、アフリカの中のモロッコ、アジアの中の中国を調べていくことになりました。調べ学習をした結果、日本との3カ国で、お茶を愛飲しているという共通点が見つかりました。（日本：緑茶、中国：烏龍茶、モロッコ：ミントティー）その他にも洋服や経済面などで関わりがあることを学ぶことができていました。SAABでの発表では他校舎の生徒と読み合わせをし、本番ではグループで調べたことを堂々と発表し、伝えることができました。



【 立川学習センター 】

- ① SAAB 発表 Goal 5
- ② 今年 SAAB のチーム発表 Goal 5 のことについて調べました。今回は校舎ごとに調べるターゲットを決め、立川ではターゲット 5c を生徒会全体で調べ、全国生徒会で取り組んでいる事をアンケート調査などを通じて、立川の生徒の皆さんと一緒に取り組みました。具体的にやったことをひとつ上げると、LGBT 関係者を呼び、実際の今の状況や、自分たちに何ができるかを教えてもらいました。また、これで終わりにせず、今後にある星槎電力のことも学校全体で動いていきます。



【 八王子学習センター 】

- ① 八王子とアフリカ
- ② 八王子市に住んでいるエジプト人、ガーナ人にインタビュー！
最初は緊張している様子でしたが、すぐに打ち解け合い、笑顔溢れる時間となりました。日本の良さや外国人に対する偏見を知ったことで、どうすれば「共生社会」を実現できるか。考える良い機会となったと思います。



【 横浜鴨居学習センター 】

- ① Goal 13～気候変動に具体的な対策を～
- ② 東京オリンピック・パラリンピックに向けて、自分たちで Goal 13 をどのように達成していくのかをお芝居を通して発表しました。東京オリンピック・パラリンピックが開催される東京をはじめとした日本の異常気象についてまとめ、SEISA として何ができるのか、未来へ向けてのアクションプランでまとめました。



【 厚木学習センター 】

- ① 『エリトリアと珈琲』
- ② 厚木学習センターには『珈琲開拓ゼミ』がある。その活動の中で、コーヒー豆の生産地などを調べ、さらに星槎と関わりの深い国々についても調査した。その調べ学習の中で、アフリカなどの国々では貧しさと農産物の不毛さなどを知り、いまだに貧困から抜け出せていない事実を知る。それらを知った上で、私たちが出来る支援や活動は何か考える。



【 小田原学習センター 】

- ① かたぼしカフェの出店
- ② SDGs Goal 11「住み続けられるまちづくりを」にちなんだ出店をしました。小田原学習センターが所在する片浦地域の過疎化問題に貢献するため、「片浦レモン」を使った商品を販売しました。中でも大人気だったのは色が変わる魔法の片浦レモンティーです。おもてなしの心を忘れず、沢山の人の喜んでもらえるお店が出来ました。



【 北斗校 】

- ① 宇宙太陽光発電について
- ② 北斗校生徒会では、次世代の再生可能エネルギーとして注目されている、宇宙太陽光発電についての調査を行いました。宇宙太陽光発電は、宇宙空間にて太陽光エネルギーを電気に変換するため、天候による影響を受けずに莫大なエネルギー得られます。コスト面のデメリットや未知な影響もありますが、宇宙の研究が進み、このシステムが実現することができれば、エネルギー問題解決の大きな一歩になります。SAAB では、アフリカ諸国の大使館の方に調査内容を説明しました。



【 湘南校 】

- ① トランスジェンダーについて
- ② 北海道から沖縄まで全国区の生徒会代表が集まり、宿泊研修前からテレビ会議をこまめに行い、前日もリハーサルを夜遅くまで行って本番当日をむかえました。異性が異性の心を持つことへの偏見が社会から無くなることを目指し、男子が女装、女子が男装など視覚的効果も考えて発表しました。



【 横浜ポートサイド校 】

- ① プラスチックの海洋汚染について
- ② ポートサイドが所属しているDグループでは、プラスチックの海洋汚染について調べ学習を行い、プラスチックごみの増加によって多くの海洋生物が死滅してしまうという問題から、対策を考え、当日は劇という形で発表しました。



【 大宮校 】

- ① アフリカの豊かな自然とともに生きる
- ② 大宮校では、アフリカの自然に着目して調べ学習を行いました。アフリカンアクセサリー体験のブースを出し、アフリカの文化も学ぶことができました！また、生徒会躍進として参加した2年生は、ラジオ放送にも参加し、他の校舎との交流も充実していました。



【 星槎高校 】

- ① 砂の海の広がり・エリトリアとエチオピア和平
- ② 本校ではふたつの調べ学習を行いました。SDGs の 13 と 15 に北アフリカの砂漠と地中海南部の世界の課題を絡め砂漠化を防ぐだけでなく共生していくべきところを模索しました。一方で、和平問題については、英文で条約を読み、両国の未来に向けた姿勢を学びました。そのうえで私たちがなりに考えた案、コーヒー文化を利用した対話や日本の援助で鉄道技術の活用などを提案しています。
- ③ SAAB では、あらゆる役割を担い、Student 宣言から国旗掲示、会場設営、調べ学習などなど、多くの経験を経て、成長することができました。



【 静岡学習センター 】

- ① 日本がエネルギー分野でアジア・アフリカと協力できることはないのか
- ② アフリカの概要を含め、電化率や送配電時のロス、アフリカが抱える課題を調査しました。



【 浜松学習センター 】

- ① 知を繋げ！世界へ未来へ
- ② 現代の教育に関する諸課題を考察し、課題国富のために行われていることや私たちにできることなどを考えました。



【 名古屋学習センター 】

- ① 世界に冠たる～NAGOYA～
- ② SDGs Goal 10 と名古屋についての記事を調べ学習しました。

写真は SAAB の全国発表の様子です。SAAB ではパラリンピックを体験できる新聞ポンの実演などを行いました。



【 大阪学習センター 】

- ① 海
- ② 私が所属していたDグループでは、海洋汚染と海洋生物の保全について調査、発表を行いました。ビデオ会議を通じて情報交換し合い発表内容を作り上げました。限られた時間の中で離れた校舎の仲間と台本を作ることは非常にハードでしたが、発表を終えた後には達成感を味わうことができました。このSAAB研修という貴重な舞台に関わることができ、自信に繋がりました。



【 富山学習センター 】

- ① ロロさん（トーゴ共和国出身）に聞いた。
- ② トーゴは国際通貨基（IMF）の統計によると世界で最も貧しい国ワースト13位です。そんな背景もあり、SDGsの目標2「飢餓をゼロに」を視野に入れ、ロロさんから、トーゴについてお話を伺いました。またトーゴの郷土料理を一緒に作りロロさんとの交流も深め、より、アフリカに対して考えることができました。



【 福井学習センター 】

- ① 絶滅危惧種をなくすには、私たちは何をすべきか？何ができるか？
- ② Aグループの一員として、絶滅危惧種の定義とその発生理由について調べました。その結果、生息地が失われる、乱獲される動物たち、汚染される環境、外来種との闘い、地球温暖化の脅威の5つが主な理由であると分かりました。そして、その5つの理由を解決するために、国単位や個人単位で出来ることをまとめました。当日の発表は、みんな堂々として立派に発表することが出来ました。



【 高松学習センター 】

- ① 今と将来の人類が過ごしやすい街を
- ② SDGs Goal 15の「陸の豊かさを守ろう」をメインテーマに置き、土壌、植林、動物の三つの観点で調べ学習を行いました。植林活動をすることでどのようなメリットがあるのか。またどのようなデメリットがあるのかを調べ発表をしました。



【 丸亀学習センター 】

- ① 台風、異常気象などの災害について
- ② 丸亀学習センターが所属しているBグループでは、今年発生した台風、異常気象などの災害に対して、私たちは何をできるか？を題材に調べ学習を行った。各地域での異常気象問題の対策を考え、当日は2020年に開催される東京オリンピックにおいて高校生の私たちは何ができるか？を設定に発表した。



【 広島学習センター 】

- ① 全ての子どもが初等教育を受けられる社会の実現
- ② 広島学習センターでは、アフリカの教育事情や現在行われている教育支援について調べ学習をし、ポスターを作成しました。調べる内容を分担しながら進めていき、分かりやすいポスターにするためにレイアウトを工夫しました。



【 福岡東学習センター 】

- ① Goal 14『海の豊かさを守ろう』～海と生態系～
- ② 全国生徒会で組んだグループで調べ学習をし、「SAAB×SDGs×全国生徒会」で発表
初めてSAABに参加し、始めは調べ学習や、資料の準備、各校舎との打ち合わせなどがあまり進まず悩んだ時期もありましたが、本番グループ発表の際に皆で協力し合い、前日の発表リハーサルより、かなり良い発表ができてとても嬉しかったのと、チームで一つの目標を成し遂げた感動を共有できる仲間がいて良かったと思いました。



【 福岡中央学習センター 】

- ① パラリンピックで変える人の「平等」
- ② パラリンピックについて
パラリンピックに興味をもってもらうため、新聞ポ
ンを実演した。



【 北九州キャンパス 】

- ① アフリカと電気
- ② 北九州キャンパスは、電気の持つ利便性を考えなが
ら、アフリカにおける電気普及率や電気供給の状況
を世界の各地域と比較しながら学びました。また、
アフリカへの支援状況を学んでいく中で、様々なエ
ネルギーやインフラ支援方法を知りました。これか
らは、私たちにできる支援を考えていきたいと思い
ます。

星佳国際高等学校 沖縄学習センター
～モロッコ王国～
作成者：星佳 実 星佳 実 星佳 実

昨年度はモロッコについての大きな特徴を調べました。今年度はさらにブラッシュアップして、モロッコの「衣食住」について調査します。日本の文化に影響を与えている要因などを、モロッコ料理を取り扱っているカフェにフィールドワーク調査をおこなってモロッコについて理解を深める機会としました。

【1.モロッコの「食」文化】

ジェラバ(Djellaba)はモロッコに伝わる民族衣装です。ジェラバはモロッコの男性でも女性でも着られるフード付きの丈の長いロープ型の伝統衣装のことです。生地はキルム、サボン、ワール、ペロア、綿といった様々な素材から作られています。

モロッコはイスラム教を信仰する国なので基本顔を隠すような民族衣装となっていますが、地域によってそうじゃない所もあります。影の部分は多くの移民族や観光客が訪れるため、ミニスカートを着る女性も見られます。

ジェラバという民族衣装だよ

【2.モロッコの「食」文化】

モロッコ料理は多幸料理で食材のうまみを引き出す調理法で、鶏、羊、などの肉やイワシ、ヒラメ、カレイ、鰻、あじ、いか、かさなどの魚介類をオリーブ油であっさり調理するので、日本人好みの料理です。イスラム教のため、基本豚肉は食べません。理由として、豚は1番人間に近い生き物とされているからです。また、基本お酒も飲んではいけないので、モロカン料理に嗜まれる旨いミントティーを常飲します。モロッコ料理を食べ、オリーブを多用した健康的な「地中海料理」は、ユネスコの無形文化遺産に登録されています。

写真：モロッコ料理「ダジン料理」
(<http://www.monoco-emba.jp/aboutmonoco/society/culture.html>)

【3.モロッコの「住」文化】

住居

モロッコの住居は、アパートタイプが25%、戸建は63%と戸建のシェアが大きい。モロッコの気候は圧倒的に大型のファシリ向けが多い状況です。

モロッコの気候は、昼と夜の温度差が激しい場所となっています。その気候差を対応するため、家の造りは独特な造りになっており、家壁は厚さ40cmにもなり、断熱効果があるため、家の中は涼しい環境となっています。また基本的に窓は小さく、中庭が設けられており、風の吹き抜けを利用しているため、家中はエアコンも必要ないほど涼しいです。

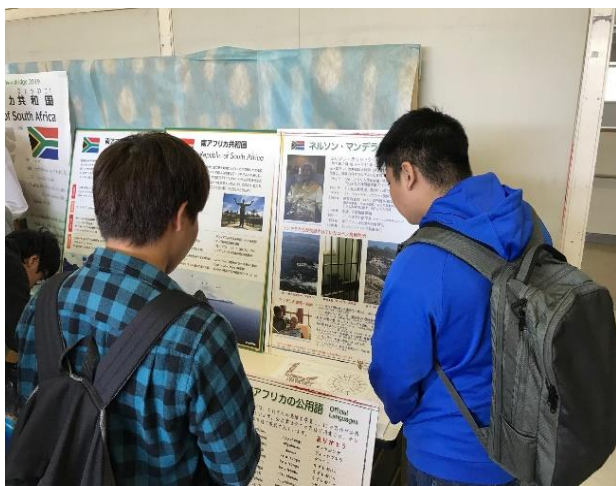
【4.まとめ・感想】

私たちは今回のフィールドワーク調査を行うことで、モロッコにある文化や食文化を見て、触れて、味わえることができた。その中でも、日本の文化に影響を与えている要因として、日本とモロッコの共通点があることで影響を与えていると感じました。例えば、伝統衣装があることや、食の共通点(お茶や味噌など)があることが考えられます。

今後の目標としては、モロッコの歴史を深めて見えてくるように自分自身から、知らない部分を学んでいくことができるように、これからも調査を続けていきたいです。

【 沖縄学習センター 】

- ① モロッコの衣食住から考える沖縄の未来
- ② SAAB の調べ学習にて、モロッコについて調査を行いました。モロッコについて調べた理由として、モロッコは沖縄と同じ緯度に位置しているため、共通点が多いかもしれないと考えたからです。フィールドワークとして、那覇市にあるモロッコ料理とモロッコの衣服を扱うお店に調査に行ってきました。また実際にモロッコに住んでいた方からのインタビューなどを通して、沖縄とモロッコの共通点や相違点を学ぶことができました。今後はさらにブラッシュアップを行い、沖縄の未来のために学んだことを実践できることは何か、考えていきます。



【 那覇キャンパス 】

- ① SDGs Goal 10「人や国の不平等をなくそう」に向けて、私達の行動から始まる変化
- ② Goal 10に焦点をあて、その重要性やその目指す動機をキャンパスで学んでいく事で、人や国が平等になるための取り組みを知り、行動する事で皆が暮らしやすい社会になると考え、学習に取り組みました。具体的には、人権についてや慰霊の日について、またパラスポーツについてなど、Goal 10と地域を関連させて学びました。

文化祭の様子

写真

【 校舎名 】

① テーマ

② 活動内容



【 本母校 】

- ① 輪～新たな時代も手を取り合って～
- ② 令和元年初の学校祭はもみじ中学校、北学習センターと共に協力して素晴らしい物を作り上げようと、実行委員を中心に企画を作り上げてきました。
写真はオープニングで行われた参加者全員によるウェーブです。



【 芦別学習センター 】

- ① 百花繚乱
- ② ステージ発表：軽音楽部、ダンス部、オトゼミ
ブース：喫茶店、保護者カレー、かき氷、フライドポテト、タピオカ、ケバブ、ゲーム体験、地域のお店、学習展示



【 札幌北学習センター 】

- ① オムライス/タピオカ
- ② 本母校と合同の学校祭で開催しました。
いつもとは違った校舎でオムライス班とタピオカ班に分かれて商品を工夫する・作る・販売することを学びました。



【 帯広学習センター 】

- ① LOVE LOVE とかち～今年もおもしろ令和～
- ② 星槎国際帯広は、とかち帯広の自然・人・文化という社会資源の全てを使って、人と人との関わり合いの場を創造し、共に生き共に育む環境づくりを進めることを目指しています。中心市街地のにぎわい創出、地域の方々との関わり合いの中で、様々な学びの場を作ること为目标にし、駅と学校からほど近い中心市街地において学校祭を毎年実施しています。地域の方々と共に創るイベントにしたいと想いを大切に今年も地域の方々に協力して頂き、盛り上がる事ができました。



【 郡山学習センター 】

- ① 流星祭 2019 テーマ 秘宝が眠る島～星の島～
- ② 文化祭では、校舎を巡ることを「星の旅」と設定し、各フロアを装飾していきました。最上階の5階は、私たちが頑張った成果(=宝)を披露する場所～秘宝が眠る島～として、作品や写真の展示、ステージ発表を行う場としました。ステージ発表の最後は、星槎グループがオリンピックを応援していることを紹介し、2020 応援ソングプロジェクトの曲である「パプリカ」の演奏、歌、ダンスを3年生が披露しました。



【 仙台学習センター 】

- ① 星城祭～星槎の非日常～
- ② 9月15日(日)に開催された仙台的文化祭は「非日常」をテーマに、コスプレをはじめとした様々な新しいことにチャレンジ。コスプレをした人でファッションショーをしたり、飲食ブースを校舎外に出してみたりなど。また、青森や石巻の提携校の生徒とも積極的に交流を行いました。当日は保護者や地域の形も含め約300名が来場。例年とはひと味違う文化祭になったのではないかと感じました。



【 川口学習センター 】

- ① 汝 青春をつかめ 星槎川口革命
- ② 生徒会と学校祭実行委員という2つの柱を中心に全体を引っ張り、盛り上げてくれました。出店内容はゲームが1つ、フードが5つでした。それぞれ、準備から試行錯誤しながら創り上げていきました。発表ステージでは、プロの音楽の講師やダンスの講師が監督したクオリティの高い発表ができ、練習の成果を出し切りました。



【 立川学習センター 】

- ① Seisa esta 2019 北海道・東北編 来たらきっと楽しくなるにしきの北東(ホット)ステーション
- ② 生徒会では、スリランカからの留学生 ミルカと一緒にスリランカ料理「パティス」を販売しました。またSAABに向けた活動としてSDGsについての展示と、SAAB 全国生徒会グループCのジェンダーについてのアンケートを実施しました。学校内だけではなく地域の方々にもお話を聞くことができました。



【 八王子学習センター 】

- ① SEISA FESTA 2019 「World Culture スポーツ編」
- ② 今年の文化祭のテーマは「スポーツ」！
来年開催される東京五輪をはじめ、さまざまな角度から展示物を作成し、発表しました。
恒例の美味しすぎる屋台、思わず聴き惚れるライブステージは大盛況！ 過去最多の来場者を記録しました。なんといっても、目玉は「7 DAYS HOUSE」！文化祭1週間前の日曜日に「当日までに家を建てて欲しい」と頼まれた4人が、見事に完成させました。室内は湘南ライフプログラムで制作した、ウェットスーツやサーフボードを展示しています。



【 横浜鴨居学習センター 】

- ① 流星祭 2019～Discover Japan 関東編～
- ② 今年のテーマは、～Discover Japan 関東編～ということで、関東地方の文化や歴史について学習を行ったり、当日、各ゼミの成果発表を行いました。天候も良く、多くの方々に来場いただき、大盛況のうちに終わることができました。生徒会としては、関東圏の他の校舎の生徒会生徒も参加し、地区研修の報告をステージで行いました。



【 厚木学習センター 】

- ① 『時空の果てまで行って SEISA
～歴史を辿る旅に出よう～』
- ② 今回の文化祭のテーマは『歴史』でした。古代から現代の『令和』そして未来にかけける旅に出て、各時代の雰囲気 연출しました。チャシュー丼などの食品販売やPCゲームといった体験コーナーも大変盛り上がりしました。また、毎年恒例となっている男装女装コンテストも多くの観客が集まり、メインイベントとして開催されました。



【 小田原学習センター 】

- ① かたうらせいさ縁日
- ② 授業の一環で進めている校内ベンチャー「かたぼし」主催による地域の方おもてなしイベント「かたうらせいさ縁日」を開催しました。地域課題を解決するため、社会の一部を実学として取り組み、原価計算から利益活用まで、全て生徒たちの総意で決めることを大切にしています。これまでにないほど沢山の人が根府川に来てくださり、人口増加の一步に近づいたことが実感出来ました。



【 北斗校 】

- ① Connect to the future
～北斗とつながる世界と自分～
- ② 北斗校の文化祭「北斗祭」では、今年も多くのお客様が来て下さいました。その中でも、今年はなんと宮澤会長にもお越しいただけました。世界観を広げていくことをテーマとした今年の北斗祭では、を SAAB でも出店した「バナルーンカフェ」をはじめ、ユニークなお店が沢山企画されました。ステージ発表では、スペシャルゲストとして横浜ポートサイド校の生徒がバンド演奏をしたりと、他校舎との交流もすることができました。今年の北斗祭も、生徒全員で協力して創りあげ、盛り上げることができました。



【 湘南校 】

- ① 校舎飼い猫と掛けてマーベラス（とてもすばらしい）に→「ニャーベラスな革命を」をスローガンに。
- ② 台風が相次ぎ、当日まで開催されるか危ぶまれましたが、文化祭実行員は全体の流れや舞台裏を製作し、各学年はそれぞれ自分らしさを1クラスに結集、託していずれも華やかな楽しめる店舗を出してくれました。実際には、練習、装飾時間が制約されていましたが、ベストを発揮、燃焼し、マーベラスを目指しました。猫写真コンテストも実施されました。



【 横浜ポートサイド校 】

- ① 「New Era！」～切り拓け俺たちの時代～
- ② 今年度の文化祭は、「New Era！」～切り拓け俺たちの時代～をテーマに行い、過去最高の来場者数を記録しました。ステージでは手押し相撲対決や、未成年の主張などの楽しい企画が行われたり、多くのバンドが出演し、大盛り上がりでした。また、北斗校、大宮校のバンドにも出演していただき、交流をすることができました。また、各団体では、大正メイドという大正時代をモチーフとし、男子が女装するといったユニークなメイド喫茶が大賞を獲得しました。



【 大宮校 】

- ① アフリカ
- ② 今年は SAAB との関連を意識し、アフリカというテーマのもと各クラスで出店を考えました。サバンナカフェ、アフリカクイズなど、工夫を凝らしてお客様をおもてなしました。ステージ発表では、横浜ポートサイド校の軽音部のメンバーに来ていただき、とてもかっこいい演奏を聞かせてもらいました！今回の文化祭で学んだことを、今後の学校生活にも活かしたいと思います！



【 星槎高校 】

- ① 六月祭
- ② 本校では、生徒会が企画から当日の舞台運営まで、各委員会に役割を分担して、生徒全員が行事にかかわりつつ、行事を盛りあげ、楽しむことができました。体育館会場では、ミス・ミスター仮装コンテストやいくつものバンド、合唱などを行いました。ちなみに、生徒会も女装で賞を獲得しています。校舎では、ゲートボールや筋トレ大会、e-スポーツなどを行っています。特に e-スポーツは決勝を体育館会場で行い、クライマックスを盛りあげました。



【 静岡学習センター 】

- ① 星槎まぶち祭り ～変化・変身・変動～
- ② 星槎国際静岡で企画・開発した「あいじろアイス」の販売をはじめ、ゲーム交流会、ふじのくに地球環境史ミュージアムとコラボし、キツネの剥製や哺乳類の骨格などを展示しました。スマイリー静岡（保護者会）も生徒に負けないくらい、積極的に文化祭に関わってくれたので、とても温かみのある文化祭となりました



【 浜松学習センター 】

- ① 星心爛漫～宙に浮かぶ自由奔放な星の舟～
- ② 今年は学年ブースをメインに模擬店を出店しました。ステージ企画では第3ブロックの仲間に協力してもらい、動画を作ったり、帯広の卒業生とコラボバンドをしてもらうなど他の校舎との関わる機会の多い文化祭となりました。当日は名古屋、静岡の仲間たちも見に来てくれました。



【 名古屋学習センター 】

- ① みんなで宇宙規模の星槎琢磨しよう
- ② JAXA と提携したので宇宙についてたくさんの人に知ってもらえるようにしました。また、浜松学習センターからも教員や生徒会の方が参加をしてくださいました。



【 大阪学習センター 】

- ① ぼちぼち祭（文化祭）～世界の祭り～
- ② 私達の校舎では、文化祭ではなく、ぼちぼち祭と呼んでいます。今年度は、ぼちぼち祭のテーマを「世界の祭り」ということで、各フロアで世界の祭りをイメージして、装飾しました。またカジノを運営し、お客さんに楽しんで頂きました。



【 富山学習センター 】

① 心に響け 最高の文化祭

～一瞬の輝き、永遠の思い出～

- ② 今年度の文化祭は、来年度に移転が決まっている富山キャンパスで行いました。駅から近いという立地条件のよさだけでなく、新しい校舎を一目見ようと多くの卒業生も遊びに来てくれました。新しい場所での初めての文化祭ということもあり、大変な部分もありましたが、生徒達は成功に向けて日々頑張る姿が見られました。当日はクラスで模擬店をしたり、e スポーツ大会をしたりと多くのお客さんが来校しました。



【 福井学習センター 】

① Bright Future ～新しい星槎の幕開け～

- ② 10月27日（日）令和元年度文化祭が行われました。新しい令和の時代となり、未来が私たちや星槎にとって明るく輝くものにしたい、そうなって欲しいという思いを込めて、テーマが決定しました。各々の生徒がステージ、展示室、模擬店と自分の持ち場で精一杯活躍していました。ステージの目玉は、2年生の根本泰佑くんが所属する、かわだ狂言クラブによる伝統芸能“狂言”。今回は、「かみなり様とすりばちやいと」を披露していただきました。すりばちを被ると病が治るという伝承を聞いたことはありますか？その伝承を元に、かみなり様とすりばちやいとで儲けようとする医者滑稽なやりとりを、生徒は真剣な眼差しで見えて聞いていました。



【 高松学習センター 】

① 「和～ぱられるわーどへようこそ～」

- ② 和洋折衷をメインテーマに飲食、ステージ、模擬店の3つに分かれ活動しました。飲食ブースでは、かつサンドやスパニッシュオムレツなどの販売、模擬店では、手作りリンゴ飴を景品とするストラックアウトや指サックレスリング、ステージでは軽音ゼミによるライブや演劇などを行いました。また、当日は広島学習センターの方たちも交えて即興ライブを行い盛り上がりしました。



【 丸亀学習センター 】

- ① 星讃祭「魅せる」
- ② 「魅せる」をテーマとして、商品販売や自分たちが興味を持っているものを掲示物で表現することに力を入れました。当日は高松学習センターの生徒たちも来場してもらい交流する場となりました。



【 広島学習センター 】

- ① テーマ「おいでよ せいさの森」
- ② 9月21日(土)・24日(火)の2日間で文化祭を開催しました！1日目は校舎で飲食やゲームの模擬店と校内ステージ企画を実施し、2日目は校外のホールで部活動・ゼミ・有志参加者のステージ発表を実施しました。1日目には高松学習センターの生徒会長さんにも来校して頂き、2日間で250名を超える来場がありました！！



【 福岡東学習センター 】

- ① 「一致団結」誰もが楽しむ文化祭各学年模擬店、ステージ企画（ダンス、ファッション、バンド、手品）
- ② 今年の文化祭では地域の方に協力してもらい、チラシなどを置いて頂き、沢山の方に足を運んで頂く事が出来ました。昨年の来場者数を超える事が出来たので全員で協力した結果が出たと実感しました。



【 福岡中央学習センター 】

- ① 旋風～巻き起こせ新しい風～
- ② 受付・総合案内
今年度は、10月26(土)、27日(日)の2日間開催し、1日目は学習センターで各学年や保護者会による模擬店、2日目は、近隣の施設でステージ発表を行い、計200名の方に来場していただいた。生徒会役員は案内・受付をし、実行委員企画では「宝探し」と「変装大賞」を行った。また、1日目は福岡東学習センターからポップコーンの模擬店販売もあり、完売するまで頑張っていた



【 北九州キャンパス 】

- ① 一致団結
- ② 10月19日（土）に福岡東学習センターで文化祭を行いました。毎年、福岡東GCと合同で開催させていただいています。文化祭では、北九州キャンパスの前期活動をまとめた掲示物や学習活動の中で作成した作品などの展示を行いました。また、ステージではマジックショーの発表、模擬店ではカフェや竜田揚げやゼミで作成したアクセサリーのお店を出店しました。福岡県にある3つの校舎の交流の場所にもなっており、他センターの展示や発表なども見ることができ、とても盛り上がった文化祭でした。



【 沖縄学習センター 】

- ① 笑の瞬—みんなで結ぶ笑顔のステージ—
- ② 11月16日・17日に沖縄学習センターでは文化祭が行われました。来場者数は約450人の地域の方や子どもたちが会場へ来場して頂きました！生徒が掲げたテーマのもと、来場された方が笑顔になってくれました！また学習発表の場として、沖縄学習センターでの年間行事や活動取り組みを展示ブースにて掲示しました。ステージでは、ゼミの取り組みや、プレゼン発表も行い、生徒の活動や取り組みを存分に発揮しました！



【 那覇キャンパス 】

- ① 広めよう星槎の輪～second stage 開幕！～
- ② 10月27日（日）に学園祭を開催しました。普段の学習の様子を伝える掲示物の作成や、模擬店の準備をがんばりました。模擬店は、ゼミで学んでいる沖縄学の学習を生かして沖縄そば、沖縄ぜんざい、ちんびん、タピオカティーを作りました。今でこそブーム再燃のタピオカですが、実は沖縄では戦前から栽培されていて貴重なでんぷんだったようです。掲示物、模擬店の料理やゲーム、生徒達の対応もとても好評をいただき、小さい那覇キャンパスに一日で120名近いお客様が来校してくださいました。準備から当日の運営まで、生徒会メンバーを中心に主体的に取り組む事ができていました。今後の学習に繋がっていきます。

各部活動・同好会紹介

写真

【 校舎名 】

- ① 部活動、同好会、大会の名前
- ② 活動内容
- ③ 大会等での成績があれば記入



【 本母校 】

- ① バドミントン部
- ② 10月26日・27日に新人戦が行われ、男子団体 準優勝、男子個人 優勝、女子個人3位入賞し、出場選手全員が来年度の石狩支部のシード権を獲得しました。



【 芦別学習センター 】

- ① くれいじーぽっぷこーん(軽音楽部)
- ② 旭川のライブハウス(カジノドライブ)のイベント「RAISE UP MOTION」で4曲演奏。有名なアーティストが数多くこのライブハウスでパフォーマンスをしているので部としてもかなりの業績となった。



【 札幌北学習センター 】

- ① 生徒会企画「僕らの放課後」
- ② 放課後をみんなで楽しい時間にしたい！みんなで集まりたい！そんな希望を実現するため生徒会が企画から運営まで行いました。



【 帯広学習センター 】

- ① フードバレーとかちマラソン 2019
- ② 帯広市で年に1回開催されているマラソン大会に参加しました。
- ③ 女子一般 2.5 キロメートルの部門で3位に入賞。



【 郡山学習センター 】

- ① バドミントン部
 - ② 一般社団法人あぶくま NS ネット
災害復旧ボランティア
- バドミントン部は、毎年秋に参加している大会が、台風19号の影響で中止になってしまいました。そんな中、お世話になっている施設が被害を受けたことを知り、施設の復旧作業に参加してきました。夏休み中も小中学生のイベントの活動補助に参加するなど、部員一丸となり、ボランティアにも熱心に取り組んでいます。



【 仙台学習センター 】

- ① 宮城野区中央市民センターまつり「M フェス」
- ② 11月9日(土)開催の地域イベントにボランティアとして参加。プロジェクト研究ゼミを中心に前日より会場設営準備。当日は写真部やイラストゼミ生徒の作品展示のほか、立体デザインゼミの教材「段ブロック」DIYゼミで修理した「フロアカーリング」を使ったキッズコーナー、リサイクルステーション運営など担当しました。世代を超えたふれあいの場面に携わった1日となりました。



【 立川学習センター 】

- ① 軽音学部
- ② 軽音学部は月、火、木で活動をしています。学校行事やイベントに向け、日々練習をしています。星槎オリンピッククリエイティブ部門では、「ワタリドリ」を演奏し、5位に入賞することができました。時にはゆるく、時には真剣に和気あいあいと活動をしています。



【 川口学習センター 】

① フェンシング部・近代五種部

② 11月3日（日）濱屋・有路 近代五種ランキング戦出場

結果：有路萌 3 位、濱屋玲奈 10 位

11月17日（日）第25回 JOC ジュニアオリンピックカップフェンシング大会県予選会 エペ女子カデの部

出場：濱屋玲奈 結果：2 位（本戦出場資格を獲得）

11月23日（土）埼玉県フェンシング新人大会

男子フルーレ個人 山口改 2 位

女子エペ個人 稲山友梨 3 位、濱屋玲奈 6 位

男子サーブル個人 井上巖優 4 位、竹井耀一 5 位



【 ハ王子学習センター 】

① クッキング部

② 11月下旬から、毎週金曜日の昼休みに生徒手作りのパンの販売がスタート！記念すべき第1回目はホットドッグとツナパンをあわせて 60 個用意しました。いざ販売が始まると、職員室前は大盛況！ あっという間に完売しました。今回の反響を得て、部員同士で「次回は何を作ろうか」、「どうしたらもっと売れるか」と話がどんどん膨らんでいます。クッキング部の今後の活動にご期待ください！



【 横浜鴨居学習センター 】

① 野球部

神奈川県高等学校定時制通信制軟式野球選手権大会
一回戦突破

② バドミントン部

神奈川県高等学校定時制通信制バドミントン大会女子団体 優勝横浜地区大会

優勝：黒澤美優 準優勝：藤原ひかり

③ フィギュアスケート

JOC ジュニアオリンピックカップ大会第 88 回全日本フィギュアスケートジュニア選手権大会

ジュニア男子 1 位 鍵山優真



【 厚木学習センター 】

- ① 軽音楽部
- ② 毎週月・水・金曜日に活動しています。部員12名で厚木学習センターの中では、比較的、昔から活動している部活動であり、OB、OGも多く、今年度から卒業生も頻繁に指導してくれています。毎年恒例の高尾ロックや文化祭、星槎オリンピックへの参加など積極的に活動していますが、来年度はオリジナル曲での出場に限定される神奈川県軽音楽大会への出場なども今後の目標にしていきたいです。



【 小田原学習センター 】

- ① 農業ゼミ
- ② 10年間放置されていた空き地を耕し、学校裏に畑を作りました。サツマイモや落花生、トウモロコシなどいろんな野菜を育て、実際に食べました。野生の猿との戦いが大変でしたが、自分たちで育てた野菜の味は格別でした。これからは冬野菜を育てていきたいと思います。



【 北斗校 】

- ① 和太鼓クラブ
- ② 和太鼓クラブは、文化祭や表現発表会、入学式、打鼓音主催の成果発表会で発表するために、毎週楽しく活動しています。北斗校には「格技場」という防音加工が施された教室があり、思い切り和太鼓の演奏をすることができます。また、和太鼓集団「打鼓音」の方が指導してくださいます。和太鼓の演奏だけでなく、礼儀作法や所作など細かな部分まで教えてくださるので、社会性を培うことができるのも魅力の一つです。



【 湘南校 】

- ① 百人一首同好会
- ② 伝統競技部門にて他校の百人一首は本当に強い!!!上の句の途中で札が取れてしまう。それでも面白かった・・・との体験から同好会が発足しました。不定期ではあるものの、百人一首の楽しさを満喫しています。この楽しさが来春の伝統競技で発揮されるように、皆意気揚々です。



【 横浜ポートサイド校 】

- ① 軽音楽サークル
- ② 軽音楽サークルは月に 1・2 回集まって活動をしています。今年の 8 月に行われた TAKAOROCK では、本校のバンドも出演しました。音楽好きな生徒が多く、高校生になって初めて挑戦する生徒もたくさんいます。文化祭でも多くのバンドが出演し、盛り上げてくれました。



【 大宮校 】

- ① TRPG 部
- ② 今年度新しくできた部活動として TRPG 部があります。1 年生のメンバーもたくさんいます。取り組みとしては、まずはみんなでルールを勉強し、実践します。他校舎との交流を通じて、私たちの TRPG もグレードアップさせ、これからは記録も残していこう！などと、日々前進しながら楽しんでいます！



【 星槎高校 】

- ① 剣道同好会
- ② 本校では有段者の顧問だけでなく、七段の久保木聡先生にも指導していただいています。高校から剣道を始めた生徒から、経験者まで互いを高めています。一度は廃部寸前まで行きましたが、現在 4 名で、週 2 回活動しています。素振りから、かかり稽古など本格的な稽古を実施しています。中学校剣道部と合同稽古もしていて、10 人近くの規模で活動するときもあります。段位の取得を目指して、日々鍛錬しています。



【 静岡学習センター 】

- ① 浜松 GC 合同スポーツ大会
- ② 今年度も浜松学習センターと M-net アビニオンスクール合同でスポーツ大会を実施しました。赤・黄・白・緑・青の 5 チームに分かれ、綱引きやリレーを行いました。来年は静岡学習センター単体で参加し、いい勝負ができるよう準備していきたいと思っています。



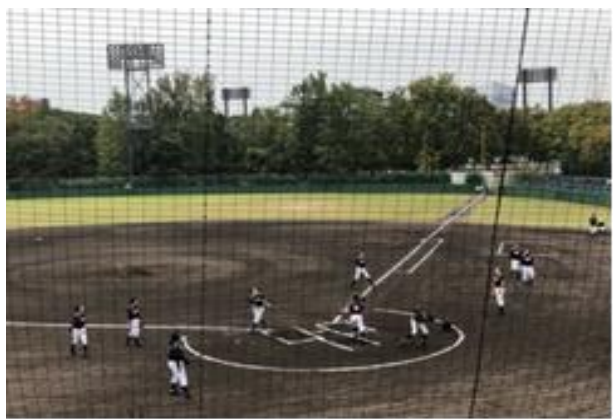
【 浜松学習センター 】

- ① サッカー部、定時制通信制サッカー秋季大会
- ② 今年創部し、週に一回練習しています。10月26日、11月2日に行われた定通制のサッカー県大会において、準決勝まで進出することができました。



【 富山学習センター 】

- ① 筋トレ部
- ② 週に2回、学校の近くにあるスポーツジムで活動しています。就職に運動がある人だけでなく、身体を大きくしたい、引き締めたいという生徒達が活動しています。活動を始めた頃と比べて徐々に持てる重さが変化し、生徒自身が成長を感じられる部活動となっています。初心者の方でも、どの部位を大きくしたいのか？を伝えると、顧問の先生方にメニューを組んでもらえるので、初心者の方でも活動しやすくなっています。



【 大阪学習センター 】

- ① 野球部
- ② 第69回大阪高等学校定時制通信制総合体育大会 軟式野球の部。決勝戦が住之江球場で、大阪府立桃谷高等学校との対戦となりました。結果は準優勝。9回まで12対12の接戦で、タイブレークになり、13対14で惜敗しましたが、優秀な成績を修めました。
- ③ 準優勝



【 福井学習センター 】

① 令和元年度福井県高等学校定時制通信制連合文化祭

② 【生活体験発表会】努力賞 塩谷祐海（3年）

【連合文化展】

被服手芸部門最優秀金賞 山腰真優子（3年）

美術・工芸・写真部門 金賞 中山由依子（2年）

銀賞 三嶋聖大（2年）

銅賞 加藤真里奈（3年）

出展 前田幸里（2年）

【ワープロ競技会】長橋美優（3年）内山芽衣（3年）

山腰真優子（3年）

左記の写真の作品『My dream』が見事、最優秀金賞を獲得しました。細かい小物まで手作りし、見に来られた他校の先生方や生徒からも感嘆の声があがっていました。



【 広島学習センター 】

① 軟式野球部・第49回広島県高等学校定時制・通信制種目別選手権大会 軟式野球の部

② 広島学習センターにはグラウンドが無く、普段は学校近くの公園で活動しています。公園でできる事は限られていますが、キャッチボールや軽めのノックをしたり、月に1~2度球場を借りて、バッティング練習や試合を想定したノックをしたりして、試合に備えています。練習を重ねた結果、秋季大会では優勝することができました。今大会で3年生は引退し、部員がかなり少なくなりましたが、新主将を軸に良いチームを作っていて欲しいと思います。

③ 第49回広島県高等学校定時制・通信制種目別選手権大会 軟式野球の部 優勝



【 福岡東学習センター 】

① 生徒会地域清掃活動

② 近隣の公園を清掃し地域美化を目指す。定期的に行っている生徒会地域清掃で公園を綺麗にしています。清掃中は地域の方々に挨拶を積極的にしています。今では、地域の方々から挨拶をして頂ける関係になりました。この活動を続け、地域と連携できる学校づくりを目指していきたいと思っています。



【 福岡中央学習センター 】

- ① ダンスゼミ
 - ・ 星槎オリンピッククリエイティブ西日本出場
 - ・ 総合パフォーマンス部門グランプリ
(グループ名：ケソンチョッ)
- ② バドミントン部
 - ・ 高体連定通部夏季バドミントン県大会
(男子シングルス準優勝)
 - ・ 高体連定通部バドミントン全国大会出場
 - ・ 高体連定通秋季バドミントン県大会
(男子シングルス優勝)
- ③ 軽音部
 - ・ 星槎オリンピッククリエイティブ西日本出場
 - ・ ソロ・バンド部門グランプリ (バンド名：メジ。)
 - ・ ソロ・バンド部門準グランプリ (バンド名：HYIT)



【 沖縄学習センター 生徒会長 】

- ① 貝殻同好会
- ② 沖縄の海岸沿いに生息している貝殻を収集して、種別に分類して標本作成を行っています！この標本は、学校の掲示物に展示を行い、文化祭でも発表しました！
- ③ 男子バスケットボール部準優勝 (沖縄県高校体育連盟秋季大会)
女子バレー部準優勝 (沖縄県高校体育連盟秋季大会)



【 那覇キャンパス 】

- ① 男子バスケ部、女子バレー部、男女バドミントン部沖縄県令和元年度高校定時通信制秋季大会報告
- ② 男子バスケ、女子バレーは沖縄学習センターと合同チームで参加しました。バドミントンは那覇から男子に、沖縄から女子に、それぞれ1名シングルスに参加しました。男子バスケ、女子バレー共に合同チームでの参加だったため、一緒に練習できる回数も少なく、限られた条件の中でしたが、夏季大会よりも成長した姿をたくさん見せてくれました。結果は夏と同じく、共に準優勝という結果でした。バドミントンは男子、女子共に一回戦敗退でしたが、自分で課題も感じたようで、来年の夏の大会に向けて気持ちを高めていました。今後の活躍に期待です。
- ③ 男子バスケ・女子バレー準優勝



星槎国際湘南スポーツ専攻 活動報告

星槎国際湘南女子サッカー特集

関東大会第3位！6年連続全国大会出場！！

2年連続日本一を狙う星槎国際湘南！！



【関東大会 戦評】

第28回関東高等学校女子サッカー選手権大会が群馬県で開催した。昨年度の全国優勝校として追われる立場での戦いとなる。毎年この関東大会は各都県16チーム中、上位7位が全国大会の切符を手にすることができる。今年も関東予選を戦い抜いて全国大会の切符を手に入りたい。

初戦の相手は山梨県第二代表の帝京第三高校である。初戦ということもあり、星槎にとっても硬さが見られ、思うように試合運びをすることができなかった。相手も前線から積極的にボールを奪いに来ていたこともあり、星槎のパスは思うように繋がらず、自分たちのやりたいサッカーがピッチで表現できなかった。相手の隙を突いてカウンターで得点を奪い有利になったが、相手も反撃をしかけてきて中々追加点が奪えずにチャンスやピンチもない試合展開が終始続き試合が終了した。1-0で勝利したが課題がたくさん残る試合であった。

2回戦目は栃木県第一代表の宇都宮文星高校であった。初戦のような試合立ち上がりの硬さはなかったが、スロースタートで試合の入り方はよくなかった。相手は立ち上がりから勢いよく前線から攻めてきた。しかし、星槎の守備陣がしっかりとそれを防ぎ失点を許さなかった。相手の守備陣が手薄になりカウンターのチャンスで、得点を奪うことができた。得点を奪ってからは星槎ペースで試合運びができた。その後、3得点を追加し4-0で勝利をした。これでベスト4入りを果たし、全国大会の出場権を獲得できた。6年連続の全国大会に出場を果たした。準決勝は1週間後の試合となるため課題を1週間のうちに修正する時間がある。

準決勝の相手は東京都第二代表の修徳高校であった。立ち上がりから相手の猛攻があり、慌ててしまいミスが多発し、早々に失点を許してしまった。その後、相手は徐々に自陣に引いて守備をしてきたので、星槎はボールを保持しながら相手に攻撃を仕掛けるが相手を崩すことができない。ピッチの中央は固く守備をされているのでサイドから攻撃を試みると、徐々に相手の陣地に入って試合を運ぶことができたが中々シュートをすることができない。後半もサイドを起点とした攻撃をした結果、相手の硬い守備の中央に隙が生まれそこを星槎のパスワークで突破し、綺麗に相手を崩し得点を奪った。同点になってこのまま星槎ペースで試合を運びたかったが、相手も星槎のパスワークをカットしてカウンターを仕掛けてきた。そのカウンターをミスも重なり止めることができずに失点を許してしまい、試合が終わると1-3で負けていた。これで3位決定戦に進出した。全国大会に繋がる試合ができるかが問われる試合である。

3位決定戦は山梨県の第一代表の日本航空と対戦した。相手は前線からプレスをかけてきて星槎のパスワークを封じようと守備をしてきた。しかし、相手のディフェンスラインの隙を突き、相手の守備陣の頭上を越えたボールはFWの元へ行きそのまま相手GKと1対1となりそれを冷静に決めて先制点を奪った。相手もすぐに修正をして更に前線からプレスをかけ、星槎の攻撃の芽を摘んできた。その矢先に、サイドからのクロスを合わせられ失点を許してしまう。後半は前半に比べると攻める時間も多くなり相手陣地に侵入する時間が増えたがシュートで終わることができない。しかし、FWが相手を打開しサイドを突破して2点目を奪った。その後も星槎ペースで相手を綺麗に崩して3得点目の勝ち越しゴールを決めた。しかし、相手も攻めてくると自陣での不要なミスにより失点を許し1点差まで詰め寄せられた。その後は焦っていた星槎であったが、何とか守り切り3-2で勝利を収めた。

課題や星槎としてできたことなど沢山の成長するための収穫がありました。全国大会まで限られた時間の中で修正していきたい。

ご声援ありがとうございました。皆様のご声援があり6年連続で全国大会出場を掴むことができました。昨年は全国優勝しているので、更に気を引き締め日々の練習に力を入れていきます。今後ともご声援の程お願い申し上げます。

【選手・コーチの喜びの声】

キャプテン 3年 納屋 滴

この度は、沢山の応援ありがとうございました。

全体的に課題が多く残る大会になりましたが、結果は3位でした。試合をしていく中で、チームとして決定力が低いことと立ち上がりが悪い事が反省点です。

全国まで約1ヶ月なので、得点を取るために、まずパスを繋いで相手を崩し、相手ゴールキーパーと1対1になるように攻撃をしたいと思います。そしてゴール前に味方の人数を増やしゴールする確率高めます。試合の立ち上がりの部分では日々の練習から常に1人1人が声を掛け合い全員の気持ちを高め、雰囲気良くして最初から最後まで集中力を切らさないように心がけていきたいと思います。また、サッカー以外では、他学年との仲を深めることで更に、1、2年生が声を出しやすい環境にして、互いに高め合い活気あふれるチームにしていきたいです。

そして、全国大会では応援してくださる星槎グループの皆様への感謝の気持ちを胸に、一戦一戦全力で戦っていききたいと思います。応援よろしくお願いたします

副キャプテン 2年 武 莉子

星槎グループの皆さん、いつもたくさんの応援ありがとうございます。関東大会では、チームとして優勝を目標に一戦一戦戦ってきました。結果は3位でしたが、この関東大会でこれからの課題がわかってきたと思います。私たち女子サッカー部は、まずサッカー以外の部分をもっと変えなければいけません。話を聞く姿勢や、人と協力して行動するなど、当たり前のことを当たり前に出来るようにしていき、全国大会までの約1ヶ月間で、人として逞しく、戦える集団になります。目標は2年連続優勝です。今年、それを狙えるチームは星槎しかありません。今年も寒い冬を吹き飛ばすような熱い応援よろしくお願いします。

GK コーチ 渡邊 滉平

いつもご声援ありがとうございます。今年の選手権関東大会は春のインターハイ県予選で準優勝となり関東大会に出場できていない悔しさの中で挑んだ大会でした。試合に向けた練習や練習試合ではうまくいったプレーも大会になるとうまくできず、公式戦のトーナメント戦を勝ち上がる難しさを痛感しました。特に星槎国際湘南女子サッカー部のパスワークが発揮できなかったこと、また守備の面でも協力して声を掛け合い守備ができなかった不安定さがあります。攻撃と守備で修正しなくてはいけない点がありますので、練習や学校生活の両面から改善が図れるように約1ヶ月で、最高のパフォーマンスが発揮できるように準備を進めたいと思います。

昨年は全国優勝をしました。昨年優勝できたのも、星槎グループをはじめ、全国の校舎の仲間が最高の応援をしてくださったおかげです。前回優勝校として追われる立場ですが、チャレンジャー精神と星槎の全国の仲間の為にも1戦ずつ全力を尽くし、最高の結果を掴み取りたいと思います。その為にまた、最高の応援を宜しくお願いします。